

# 1 地域生活の支援

## 1 相談支援体制の充実

### ① 障がいのある人が身近なところで、いつでも相談や情報提供が受けられる体制の整備

相談件数	H27	H28
基幹相談支援センター（4ヶ所）	25,272件	28,625件
こころの健康センター	4,371件	4,634件
児童相談所	2,773件	3,211件
身体障がい者更生相談所	4,043件	3,987件
知的障がい者更生相談所	404件	377件
24時間コールセンター（2か所）	586件	390件



### ② 発達障がい、難病、高次脳機能障がい、強度行動障がいなど、それぞれの障がいに関する専門医療機関との連携や支援体制の充実

- ・発達障がい → 新潟市発達障がい支援センターJOINでの嘱託医による相談（H27：10件 H28：15件）
- ・難病 → 訪問指導（H27：615件 H28：531件）、新潟市難病対策地域協議会の開催（H28～）
- ・高次脳機能障がい → 新潟県と共催で新潟圏域高次脳機能障害支援従事者研修会の開催 等
- ・強度行動障がい → 新潟県が実施する「支援者養成研修」に係る費用の助成（H27：82人 H28：97人）、実地研修の開催

### ③ 発達障がいへの支援について、乳幼児期から学校、卒業後の就労への途切れない支援体制の強化

- ・新潟市発達障がい支援センターJOINでの相談支援（H27：7,778件 H28：9,587件）
- ・保育士を対象とした発達支援コーディネーター養成研修を実施（H27：58名修了 H28：67名修了）
- ・全区で療育教室の実施

# 1 地域生活の支援

## 1 相談支援体制の充実

### ④ ひきこもり支援

新潟市ひきこもり相談支援センターを拠点とした支援の実施

内容	H27	H28
相談件数	延1,296件	延1,320件
訪問件数	延288件	延430件
居場所の開催	50回 (372人参加)	62回 (406人参加)

### ⑤ 災害時に必要となる被災者の相談支援

- ・各区に1か所ずつ福祉避難所の指定
- ・特別養護老人ホームや障害者支援施設（延61か所）と協定を締結し、災害時の避難生活の支援体制の確保

### ⑥ 新潟市自立支援協議会の開催

関係機関のネットワーク構築を図り、当事者からの意見を反映させながら、困難事例への対応方法、地域課題の抽出及び対応する施策について協議

内容	H27	H28
自立支援協議会全体会	2回（共生のまちづくり条例、GHの設置基準の緩和について）	2回（地域生活支援拠点等整備、基幹相談支援センター事業報告）
運営事務局会議	6回（課題解決の方向性づくり）	6回（課題解決の方向性づくり）
区自立支援協議会報告会	4回	4回
区自立支援協議会	8区×4回	8区×4回
特別支援学校進路検討部会	2回	2回

# 1 地域生活の支援

## 2 在宅サービスの充実

障がいのある人が地域で生活していく上で、必要な人が必要なサービスを受けられるよう、適切なサービスの実施

事業名	H27	H28	事業名	H27	H28
補装具費支給事業	2,032件	1,976件	あんしん連絡システム事業	61件	48件
日常生活用具給付事業	13,850件	14,932件	福祉電話設置事業	47件	34件
障がい者紙おむつ支給事業	536件	564件	生活サポート	229時間	101時間

※居宅介護をはじめとする障がい福祉サービスの実績は第4期障がい福祉計画で記載

## 3 経済的な支援

経済的な支援を行い、障がいのある人の生活基盤の安定を図る

事業名	H27	H28	事業名	H27	H28
特別障がい者手当 (支給月額 H27:26,620円 H28 : 26,830円)	1,250人	1,224人	自動車燃料費助成	9,338件 (232,509千円)	10,255件 (236,799千円)
障がい児福祉手当 (支給月額 H27:14,480円 H28 : 14,600円)	438人	437人	自動車運転免許取得費助成	7件 (700千円)	8件 (800千円)
重度心身障がい者福祉手当 (2,000円/人・月)	556人	573人	人工透析患者通院費助成	1,648件 (17,493千円)	1,483件 (18,005千円)
福祉タクシー利用助成	6,519件 (120,767千円)	6,448件 (117,790千円)	障がい者等施設通所費助成	2,532件 (22,646千円)	3,594件 (22,931千円)
自動車改造費助成	46件 (5,773千円)	44件 (5,603千円)	精神障がい者通所作業訓練所 交通費助成	4,516件 (11,540千円)	5,036件 (13,078千円)

# 1 地域生活の支援

## 4 サービス基盤の充実

### ① サービス基盤の整備を図るため、グループホーム等に建設に係る費用を補助

H27		H28	
<創設>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループホーム 2棟 (延べ定員11人)</li> <li>就労継続支援B型 1棟 (定員20人)</li> </ul>	<創設>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループホーム 7棟 (延べ定員46人)</li> <li>グループホーム+短期入所 1棟 (定員10人+11人)</li> <li>児童発達支援 1棟 (定員10人)</li> </ul>
<改修>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループホーム 1棟 (定員4人)</li> </ul>	<防犯対策強化整備 (防犯カメラ等の設置) >	
<SP整備>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループホーム 1棟 (定員4人)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施設 5棟</li> <li>多機能型事業所 2棟</li> </ul>

### ② 地域で自立した生活を送るための支援として、共同生活の場となるグループホーム等の運営費の一部を助成

- GH 土地、建物賃借料補助 ( H27 : 59棟 19,131千円 H28 : 62棟 20,334千円 )
- GH 初年度備品整備費補助 ( H27 : 4棟 1,775千円 H28 : 11棟 5,477千円 )
- GH 重度者支援加算 ( H27 : 58人 3,652千円 H28 : 72人 4,730千円 )
- GH 世話人処遇改善加算 ( H27 : 290人 23,478千円 H28 : 243人 25,542千円 )
- 強度行動障がいGH支援員加配 ( H27 : 1棟 6,158千円 H28 : 1棟 6,253千円 )
- 精神障がい者地域生活支援施設「いこいの家」運営費補助 3施設

### ③ 精神障がいのある人の円滑な地域移行・地域定着に向けた支援

- 新潟市精神障がい者の地域生活を考える関係機関連絡会において、社会資源見学ツアー、研修会、精神科病院情報交換会を開催
- ピアサポートセンターによる普及啓発活動を市内3区で開催 (H28～) 中央区 (参加者45名) 東区 (57名) 秋葉区 (30名)

# 1 地域生活の支援

## 5 地域生活を支える人づくり

### ① 精神障がいのある人やその家族による当事者活動の支援

- ・ テイクア : 市内精神科医療機関8か所、市では西蒲区で実施（西蒲区実施分 H27 : 36回 延217人参加 H28 : 24回 延154人参加）
- ・ 「アルコール・薬物依存症」の家族教室の開催（H27 : 5回 延47人参加 H28 : 5回 延49人参加）
- ・ 「アルコール・薬物依存症」の家族交流会の開催（H27 : 1回・9組11人参加 H28 : 1回・10組11人参加）

### ② 支援者・団体・サービス事業者のネットワークづくり

- ・ 精神保健福祉ボランティア講座の開催（H27 : 3回 H28 : 2回）
- ・ 市民講座（新潟県精神保健福祉協会新潟支部と共催）の開催（H27 : 2回 H28 : 2回）

## 6 スポーツ・文化活動の振興および余暇活動の支援

### ① 障がい者のスポーツ活動や社会参加の機会の確保

- ・ 新潟県障害者スポーツ大会の開催 ・ 全国障害者スポーツ大会への選手派遣
- ・ 新潟市障がい者大運動会の開催
- ・ 新潟シティマラソンに手話通訳の設置、視覚障がい者用の更衣室の設置



（第16回全国障害者スポーツ大会 希望郷いわて大会）

### ② 競技スポーツの支援や障がい者スポーツ指導員の養成

- ・ 全国大会等に参加する参加者に激励金を支給（H27 : 36名、3団体 H28 : 22名、3団体）

### ③ 余暇活動の支援

- ・ リフト付き福祉バスを運行（運行回数 H27 : 125回 H28 : 135回）

# 1 地域生活の支援

## 7 情報提供・コミュニケーション支援の充実

### ① 意思疎通のための手段の確保、情報取得や利用のための機会の拡大

(意思疎通支援事業の実績)

- ・ 聴覚障がい者への意思疎通支援として手話通訳等の派遣
- ・ 障がい者ITサポートセンターを設置し、IT機器に関する相談、訪問サポートを実施
- ・ 広報テレビの手話放送（年4回）、「点字・声の広報」の発行
- ・ 福祉のしおり、障がい者施設等の概要ガイドブックの発行

事業名	H27	H28
手話通訳者等派遣事業	1,063件	1,114件
要約筆記者等派遣事業	217件	213件
手話通訳者等の設置	11人	11人

### ② 手話奉仕員、要約筆記者、盲ろう通訳・介助員の養成

- ・ 手話奉仕員養成講座の開催 入門課程（H27：54人修了 H28：82人修了）  
基礎課程（H27：20人修了 H28：24人修了）  
登録試験（H27：16人登録 H28：13人登録）
- ・ 要約筆記者養成講座の開催（H27：7人 H28：7人）

### ③ インターネット、携帯電話などのITを活用した情報提供、サポート体制の充実

- ・ 文字の拡大縮小、色の変更、音声読み上げ、ふりがな（ルビ振り）などの機能をもつホームページ閲覧支援ツールの設置
- ・ 障がい者ITサポートセンターを設置し、IT機器に関する相談、訪問サポートを実施（H27：964件 H28：814件）  
特別支援学校・医療関係者向けの研修会の開催（H27：37件 H28：62件）
- ・ 市職員を対象にユニバーサルデザインやウェブアクセシビリティに関する研修会の実施（年1回）

## 2 保健・医療・福祉の充実

### 1 障がいの予防と早期の気づき・早期の支援

#### ① 乳幼児健康診査等の実施

発達障がい等の早期発見と心理相談指導の実施

事業名	H27	H28
1歳6か月児健診検査	発見数：2,012人 心理相談：965人	発見数：2,008人 心理相談：875人
3歳児健診検査	発見数：974人 心理相談：861人	発見数：948人 心理相談：778人
健診後の経過観察事業	来所数：483人	来所数：512人

#### ② 相談体制の充実

- ・ 基幹相談支援センターに障がい児支援コーディネーターを配置（相談件数 H27：4,078件 H28：4,514件）
- ・ 医師による発達相談会を全区で実施
- ・ ペアレントメンターの育成、活用
- ・ 療養上の保健指導が必要な人に対して、保健師、看護師等の訪問指導の実施（被訪問人数 H27：30人 H28：80人）  
（訪問回数 H27：112回 H28：146回）

#### ③ 児童相談所や新潟市発達障がい支援センター（JOIN）、医療機関との連携

#### ④ 児童発達支援センター（こころん）において、相談支援、早期療育の実施

## 2 保健・医療・福祉の充実

### 2 医療およびリハビリテーションの充実

#### ① 医療サービスを安心して受けられるよう、医療費助成の実施

事業名	H27	H28
重度障がい者医療費助成	助成件数 : 468,011件 助成額 : 1,612,265千円	助成件数 : 471,805件 助成額 : 1,617,040千円
自立支援医療（更生医療）	給付件数 : 32,501件 助成額 : 749,370千円	給付件数 : 31,757件 助成額 : 754,836千円
自立支援医療（育成医療）	給付件数 : 1,351件 助成額 : 32,675千円	給付件数 : 1,171件 助成額 : 27,671千円
自立支援医療（精神通院医療）	給付件数 : 17,945件 助成額 : 969,763千円	給付件数 : 183,613件 助成額 : 992,006千円
精神障がい者入院医療費助成	助成件数 : 1,989件 助成額 : 19,890千円	助成件数 : 2,256件 助成額 : 24,334千円
小児慢性特定疾病事業	助成件数 : 8,906件 助成額 : 133,500千円	助成件数 : 3,411件 助成額 : 148,314千円

#### ② 口腔保健福祉センターにおいて歯科診療等の実施

- ・ 休日の急患歯科診療の実施
- ・ 障がい者や高齢者を対象とした歯科診療等の実施（特別診療利用者数 H27 : 1,479人 H28 : 1,566人）  
（口腔健診・研修事業（地域活動支援センター等） H27 : 20件 H28 : 16件）

#### ③ 高次脳機能障がい者を有する人に対する支援

- ・ 新潟圏域高次脳機能障害支援従事者研修会の開催 等

## 2 保健・医療・福祉の充実

### 3 精神保健と医療施策の推進

#### ① 精神科医療機関や障がい福祉サービス事業所等を含めた実効性のある連携体制の構築

- ・ 精神保健福祉業務に従事する新任者を対象に基礎研修の開催 (H27 : 2回 112人参加 H28 : 2回 76人参加)
- ・ スキルアップを図ることを目的とした専門研修の開催 (H27 : 2回 168人参加 H28 : 2回 182人参加)

#### ② 新潟市自殺総合対策行動計画に基づく自殺対策の実施

- ・ 自殺未遂者の再企図防止のため専門相談員を配置 (電話や訪問等による支援 H27 : 延1,232件 H28 : 延931件)  
(関係機関調整 H27 : 延1,177件 H28 : 延613件)

#### ③ 新たな長期入院者を生まない体制づくり

- ・ 関係職員の人材育成と関係機関のネットワークの再構築
  - 「社会資源見学ツアー」の開催 (H27 : 全4コース・88名 H28 : 全4コース・97名)
  - 「精神障がい者地域移行・地域定着研修会」の開催 (H27 : 81名 H28 : 97名)
  - 「精神科病院情報交換会」の開催 (H27 : 1回 H28 : 1回)
- ・ 新潟県と共同で精神科救急情報センターと精神医療相談窓口を24時間365日運営

#### ④ 医療・保健・福祉サービスの連携による、依存症などの専門医療への医療提供体制の強化

- ・ 「アルコール・薬物依存症」の家族教室の開催 (H27 : 5回 延47人参加 H28 : 5回 延49人参加)
- ・ 「アルコール・薬物依存症」の家族交流会の開催 (H27 : 1回 9組11人参加 H28 : 1回・10組11人参加)

## 3 療育・教育の充実

### 1 就学前療育の充実

#### ① 身近な地域で専門的療育が受けられるよう体制の整備

- ・ 市内4カ所の基幹相談支援センターに障がい児コーディネーターを配置（障がい児に係る相談件数 H27：4,078件 H28：4,514件）
- ・ 関係機関との情報共有を図るため「障がい児支援コーディネーター連絡会」の開催
- ・ 障がい児支援を行う市内の事業所職員の資質向上を目的とした研修会の開催（H27：1回 63名参加 H28：2回 204名参加）
- ・ 各保育所、幼稚園等の主任保育士を対象とした「発達支援コーディネーター養成講座」の実施

	H27	H28
養成研修	58名養成	67名養成
フォローアップ研修	70名受講	57名受講

#### ②ペアレントメンターやペアレントトレーニングなどの保護者支援

- ・ 発達障がいのある子どもを育てた経験のある人からペアレントメンターを養成し、相談や情報提供の実施
- ・ 発達障がい支援センターの職員が保育園等を訪問し、保育者や保護者に対してペアレントトレーニング講座の実施



#### ③ 保育所における療育体制の充実

- ・ 児童発達支援センター（こころん）の巡回支援専門員2名による保育園等の巡回、保育士や保護者に対し助言等の支援

## 3 療育・教育の充実

### 2 学校教育の充実

#### ① 個々の児童・生徒のニーズに応じた特別支援教育の実施

- ・特別支援学校や特別支援学級、通級指導教室等の多様な学びの場の整備

学級数		H27	H28
特別支援学級	中学校	97	107
	小学校	199	214
通級指導教室		21	22



- ・特別支援教育サポートセンターにおいて、教育相談、支援方法の検討、個別の教育支援計画の作成等の支援の実施

(H27：延469件 H28：延505件)

#### ② 特別支援教育コーディネーターの配置

- ・特別支援教育コーディネーターが校内委員会を活用し、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒のスクリーニングや、支援方法の検討、評価の実施
- ・教職員を対象とした「合理的配慮セミナー」の開催 (H27：602人参加 H28：697人参加)

#### ③ 一人ひとりの特性やニーズに応じた指導・支援のための「個別の教育支援計画」等の作成

- ・特別な教育的支援が必要な児童生徒全員に対し「個別の教育支援計画」を作成

#### ④ 「入学支援ファイル」等を作成し、学校や関係機関との情報の共有化

- ・保護者に「入学支援ファイル」の作成を働き掛け、就学のための支援ツールとして活用

(H27：小学校新入生331人が学校に提出 H28：小学校新入生315人が学校に提出)

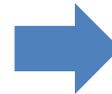
## 4 雇用促進と就労支援

### 1 雇用促進と一般就労の支援

#### ① 一人ひとりの障がい特性に応じた、相談から定着までの伴走型支援の実施

- 新潟市障がい者就業支援センター「こあサポート」において、就労を希望する障がい者の相談から定着支援まで、一貫した伴走型支援を関係機関（ハローワーク、新潟障害者職業センター、福祉施設、特別支援学校、相談事業所等）と連携し実施

支援件数	H27	H28
相談支援	2,781件	2,551件
実習	113件	101件
定着支援	1,779件	1,985件



就労実績	H27	H28
就労者数	151人	136人
(登録者数)	(596人)	(815人)

<内訳>

H27：身体35名、知的49名、精神63名、難病等4名  
H28：身体19名、知的37名、精神78名、その他2名

- 企業に対して、障がい者を雇用するための支援や、雇用後の相談等支援、企業見学会の実施（H27：75社 H28：111社）  
実習・雇用先企業の開拓（H27：44件 H28：65件）

#### ② 関係機関と連携し、障がい者雇用を行う企業等の支援

- 障害者雇用奨励助成金の交付（H27：110件 交付額 5,085千円 H28：52件 交付額 1,110千円）
- 障がい者雇用を行う企業が抱える不安や悩みの解決を図ることを目的に障がい者雇用支援企業ネットワーク「みつばち」と連携しセミナー、見学会の実施

<参加団体数> H27：51団体 H28：77団体

<見学会> H27：1回 参加企業22社 H28：1回 参加企業25社

<セミナー> H27：2回 参加企業56社 H28：3回 参加企業91社



# 4 雇用促進と就労支援

## 1 雇用促進と一般就労の支援

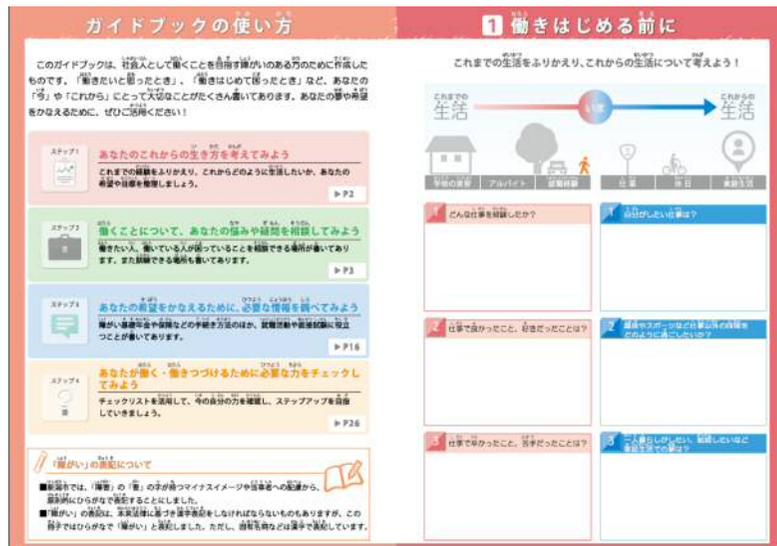
### ① 農業など地域特性を活かした職域の拡大

- ・「障がい者あがりサポートセンター」を運営し、労働力不足の農家と就労を希望する障がい者（福祉施設）のマッチング施設外就農委託農家への助成（H27：30農家 農作業日数延972日 H28：50農家、農作業日数延1,926日）
- ・農業と福祉の連携事業セミナー（H27：2回 118名参加 H28：1回 89名参加）

### ② 就労支援制度の周知・情報提供

- ・ジョブコーチ、就労支援制度の周知を図るため、『障がい者の働くためのガイドブック』の発行
- ・障がい者雇用に積極的に取り組む事業者を紹介する『障がい者雇用 にいがた企業探訪』の発行

<障がい者の働くためのガイドブック>



<障がい者雇用 にいがた企業探訪>



## 4 雇用促進と就労支援

### 2 福祉施設等への就労の支援

#### ① 授産製品の販路拡大

- ・福祉施設の授産製品の共同販売を行う「まちなかほっとショップ」の活用参加施設（H27：24施設 H28：25施設）
- ・イベントやバザー等への参加にかかる経費の補助（H27：13件 H28：24件）



<まちなかほっとショップ>

#### ② 障がい者就労施設等からの物品等の調達

- ・「新潟市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に基づき、障がい者施設や障がい者多数雇用事業者優遇制度登録事業者から積極的な調達を市庁内へ働き掛け

	H27	H28
障がい者多数雇用登録事業者	11社	11社
調達実績	332,861千円	339,361千円

## 5 生活環境の整備

### 1 住宅環境の整備

#### ① 障がいのある人の生活の場の確保

- ・ 障がい者向け住宅リフォーム助成事業（H27：55件 助成額 18,320千円 H28：43件 16,266千円）
- ・ 市営住宅のユニバーサルデザイン化
- ・ 空き家活用リフォーム推進事業 障がい者グループホームに活用（H27：1件 H28：1件）  
障がい者世帯向け住宅に活用（H27：1件）

### 2 安心・安全なまちづくりの推進

#### ① 道路や建物、交通機関等のハード面の整備

- ・ 新潟県福祉のまちづくり条例に基づく信号機整備事業（音響式信号機の設置等） H27：5か所 H28：4か所
- ・ 歩行車空間のバリアフリー推進のため、歩道段差解消
- ・ 交通事業者が実施した鉄道駅のバリアフリー化設備の設計

#### ② 心（ソフト）のバリアを取り除くため、市民や民間企業の意識向上

- ・ まちなか障がい福祉フェスの開催（ステージパフォーマンス、障がい者福祉に関するクイズ、疑似体験等）
- ・ 新潟市民健康福祉まつりの開催（福祉施設によるバザー、授産製品の販売）



<まちなか障がい福祉フェス H28.12.4 イオンモール新潟南>

## 5 生活環境の整備

### 3 防災対策および災害時支援体制の整備

#### ① 迅速な避難支援体制の整備

- ・ 災害時要援護者名簿を作成し、地域の自主防災組織や民生委員、児童委員へ配布  
要援護者用リヤカーなどの避難誘導資機材の提供
- ・ 小中学生を対象とした防災講習会の開催（H27：3回）

#### ② 福祉避難所の指定

### 4 防犯・消費者トラブルの防止及び被害からの救済

#### ① 犯罪被害や消費者被害の防止に関する出前講座の実施

- ・ 市政さわやかトーク宅配便を活用し、消費者被害の未然防止に関する講座の実施（H27：32回 延926人参加 H28：25回 延831人参加）

#### ② 成年後見制度や日常生活自立支援事業の活用

- ・ 日常生活自立支援事業により、障がい等で判断能力が不十分な方に、福祉サービスの利用支援や日常的な金銭管理の支援の実施  
（H27：知的障がい81人 精神障がい87人 H28：知的障がい79人 精神障がい101人）

#### ③ 地域・町内会を対象とした、講習会の開催

- ・ 犯罪被害や消費者被害の防止に向け、自治会、老人会などの住民に対して防犯講習会の開催  
（H27：13回 570人参加 H28：13回 376人参加）



## 6 障がいを理由とした差別の解消及び権利擁護の推進

### 3 障がいと障がいのある人に対する理解の普及

- ① 市民への啓発事業の実施
  - ・ まちなか障がい福祉フェスや新潟市民健康福祉まつりの開催
- ② 学校教育における取り組み
  - ・ 小中学生を対象に、障がいのある人や高齢者についての理解や支援のあり方を学べるように、基本的な知識や情報を紹介する「福祉読本」の作成



<福祉読本>

### 4 福祉教育の推進

- ① 家庭、地域、福祉施設と学校などが連携したふれあいの場や、学びあう機会の創出
  - ・ 小中学校において、校内特別支援学級及び市内特別支援学校児童生徒との「交流及び共同学習」の実施
  - ・ 特別支援学校では、校区内に住所のある小中学校在籍児童生徒との「居住地校交流」の実施
  - ・ 「総合的な学習の時間」などを活用し、障がいのある方からの講話や車いす体験などの疑似体験の実施



<障がいのある方からの講話>

### 5 ボランティア活動の支援・推進

- ① 人材の育成
  - ・ 手話、要約筆記、点訳を行うボランティアの養成
  - ・ 精神保健福祉ボランティアの育成（講座、施設見学、交流会などのボランティア講座等の開催）